

MONITOUCH

テクニカルインフォメーション


2021年12月22日

テーマ	V9シリーズと Simple Remote での VNC 接続について (iOS)		
該当機種	WLAN ありの V9 シリーズ	No. TI-M-1279	1/11

1. 目的

V9 シリーズをアクセスポイント (暗号化なし) として iOS タブレット (アプリ: Simple Remote) と VNC 接続します。iOS タブレットの IP アドレス設定には、V9 の DHCP サーバ機能を使用します。



DHCP サーバ機能とは  サーバの V9 が IP アドレスをあらかじめ確保しておき、クライアント機器が V9 のネットワークへアクセスした時に空いている IP アドレスをクライアント機器に自動で割り当てする機能です。

2. 動作環境

■ 対応機種

モニタッチ : WLAN ありの V9 シリーズ
iOS 端末 : iPad、iPhone

■ iOS 対応バージョン

iOS: 13.2 以上

■ Simple Remote のインストール

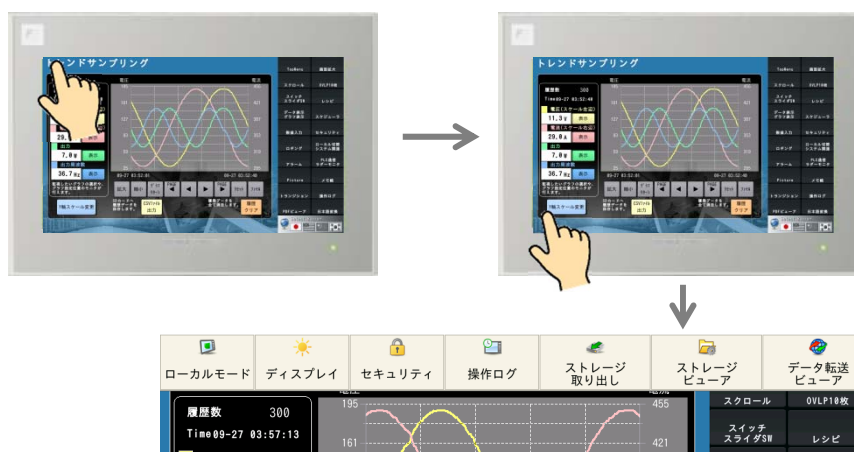


AppStore から Simple Remote をインストールします。(無償) 公開アプリ名: Simple Remote (MONITOUCH)

3. V9 シリーズ本体の設定

3.1 ローカル画面への切替

- 1 画面の四隅 1 か所を 2 秒以上タッチして「ピッ」と音が鳴ったら指を離し、それとは別の四隅の 1 か所を 2 秒以上タッチするとシステムメニューが表示されます。



V9 Standard は「SYSTEM」をタッチしてシステムメニューを表示します。

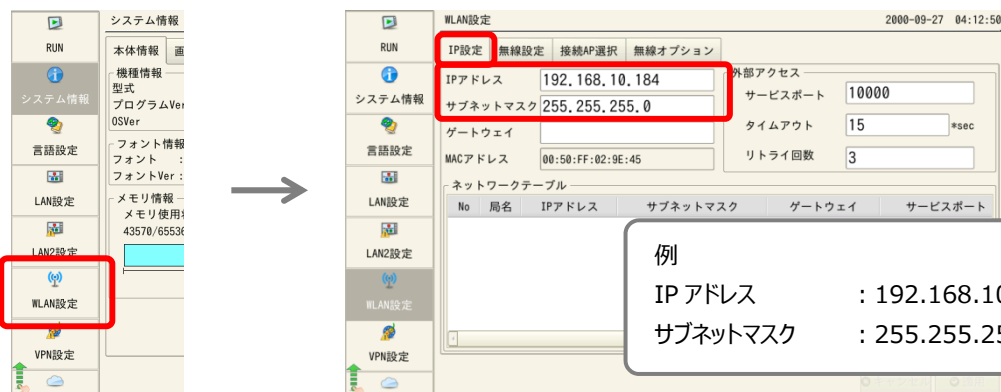
2 「ローカルモード」をタッチしてローカル画面を表示します。




3.2 「WLAN」設定画面

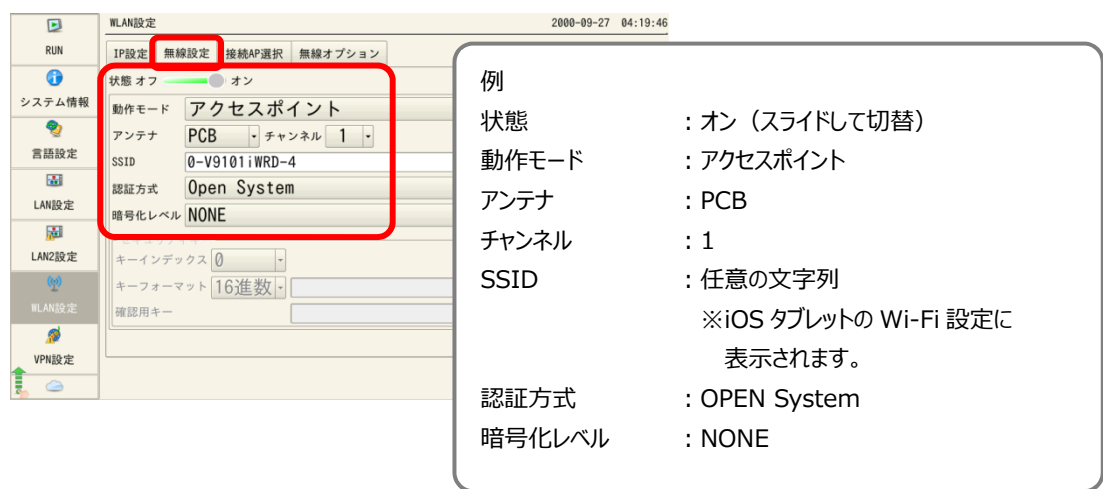
IP アドレス/サブネットマスクと無線の設定をします。

1 「WLAN 設定」→「IP 設定」で「IP アドレス」「サブネットマスク」を設定します。

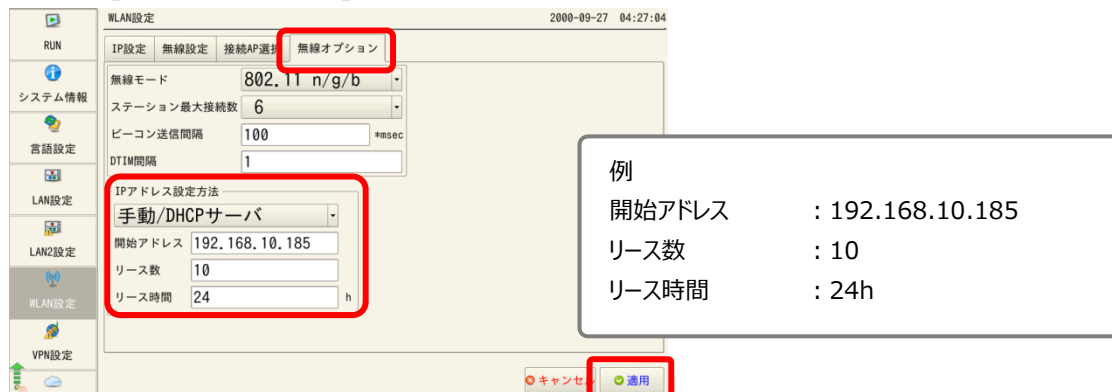


 LAN、LAN2、WLAN の IP アドレスは同じネットワークグループにしないでください！

2 「無線設定」を設定します。



- 3 「無線オプション」→「IP アドレス設定方法」を「手動/DHCP サーバ」にし、「開始アドレス」「リース数」「リース時間」を設定したら、「適用」をタッチします。



3.3 「ユーザー設定」画面

VNC サーバのアクセスユーザを追加します。

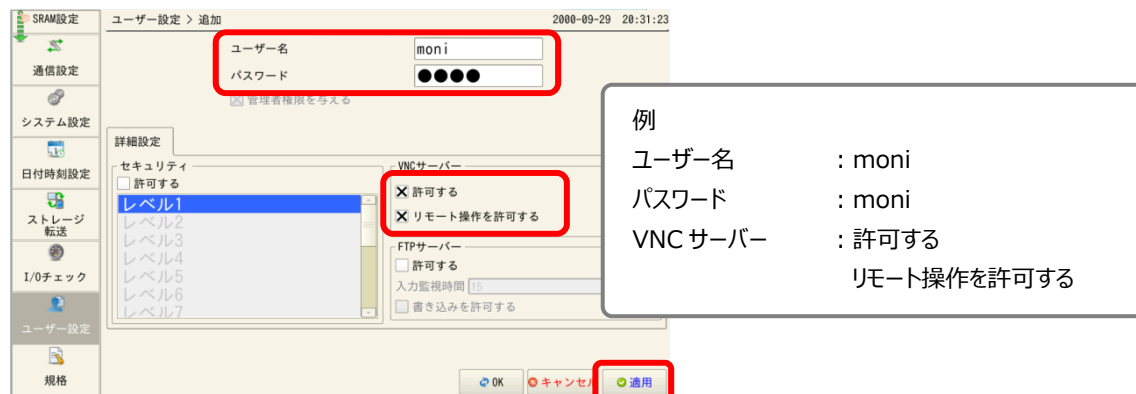
ここで登録した「ユーザー名」「パスワード」は VNC 接続時の認証画面で使用します。

☺ ユーザ名/ パスワード入力をせずに（認証画面なし）VNC接続することもできます。以降の「ユーザ設定」も不要です。
 この場合、画面データで以下の設定をします。
 V-SFT [システム設定] → [本体設定] → [環境設定] → [VNC サーバ機能をユーザー認証なしで使用する] にチェック

- 1 「ユーザー設定」→「追加」をタッチします。



- 2 「ユーザー名」「パスワード」「VNC サーバ」を設定し、「適用」をタッチします。

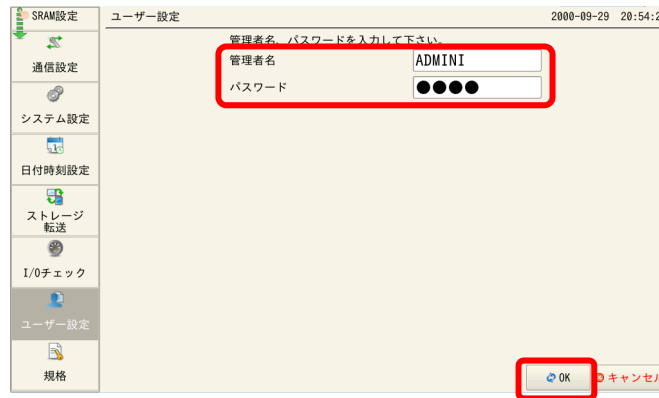


～すでにユーザー登録がある場合～

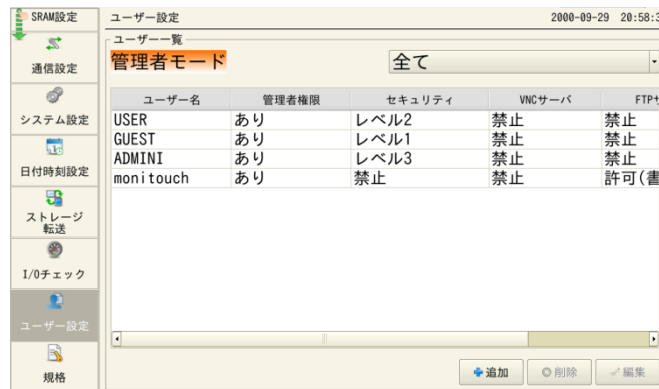
I 「管理者認証」をタッチします。



II 管理者権限があるユーザーID とパスワードを入力して、「OK」をタッチします。



III 「管理者モード」画面に変わるので、3.3 項の 1 の手順に進みます。



4. iOS タブレットの設定

4.1 「設定」アイコン

Wi-Fi の設定

- 1 ホーム画面の「設定」→「Wi-Fi」をタッチします。

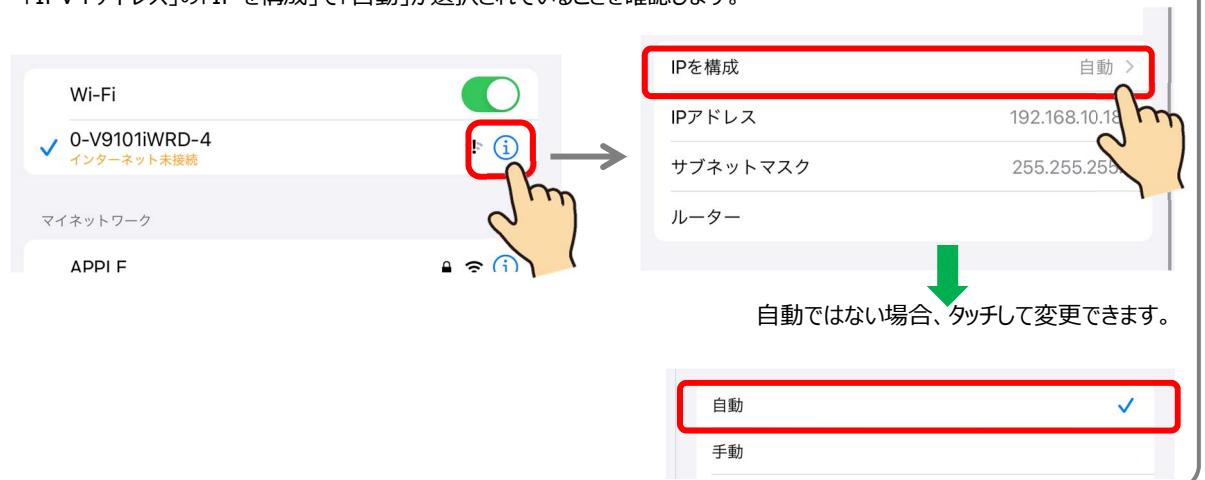


- 2 3.2 項 2 の手順で設定した SSID をタッチします。



対象の SSID のインフォメーションマーク「i」をタッチします。

「IPv4 アドレス」の「IP を構成」で「自動」が選択されていることを確認します。



4.2 「Simple Remote」の起動と終了

<起動>

- 1 ホーム画面の「Simple Remote」アイコンをタッチします。

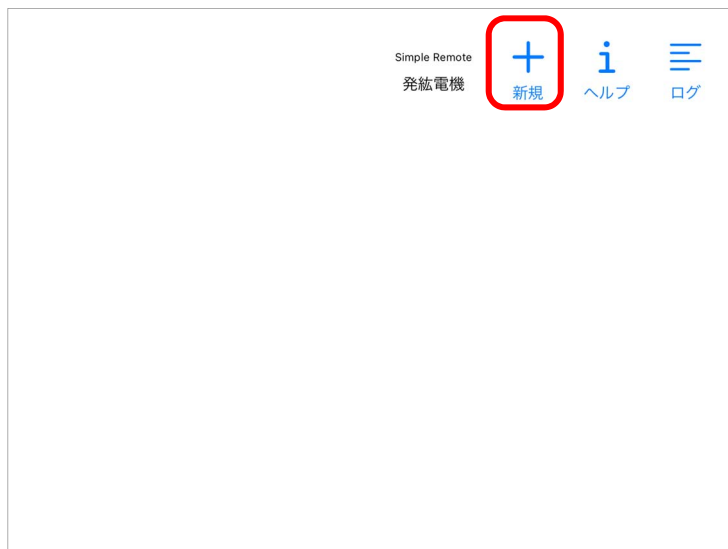


Simple Remoteとは



発紘電機ブランドの、モニタッチ専用の無償 VNC クライアントアプリです。(対応 OS:iOS/Android)
自社開発のため長期にわたってサポートします。
チャージ不要(無償)で AppStore からインストールしてすぐに使用できます。

- 2 以下の画面が表示されます。「新規」をタッチします。



- 3 「メイン接続設定」に V9 の WLAN の IP アドレスを入力し、「保存」をタッチします。



例

V9 の IP アドレス : 192.168.10.184
ポート : 5900 (固定)

デスクトップズームを許可する	Simple Remote 接続中の画面 (認証画面含む) でピンチイン、ピンチアウトを行う
デスクトップパンを許可する	Simple Remote 接続中の画面 (認証画面含む) の表示位置を移動する * 許可しない場合でも、認証画面は移動可

4 以下のように、V9 シリーズの VNC 起動メニューが表示されます。黒い領域をタップします。



ユーザー認証なしで使用する場合（3.3項参照）、黒い領域をタップすることでV9シリーズの画面がVNC接続で表示されます。手順5以降の設定は不要です。



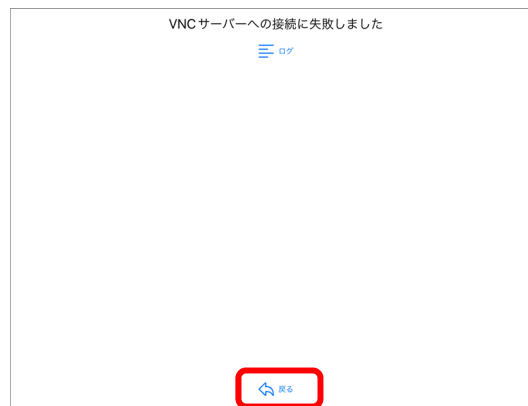
- 「“Simple Remote (MONITOUCH)”ローカルネットワーク上のデバイスの検索および接続を求めています」のダイアログが表示される場合、「OK」をタップします。

“Simple Remote (MONITOUCH)”がローカルネットワーク上のデバイスの検索および接続を求めています。
このAppで、使用中のネットワーク上のデバイスの検索および接続ができるようになります。

許可しない

OK

- 接続に失敗した場合、「VNC サーバーへの接続に失敗しました」のメッセージが表示されます。以下を確認してください。



・「戻る」をタップして手順 4 に戻り、VNC 接続先 IP アドレスを確認。IP アドレスを変更する場合、画面上（黒い領域）を長押しして手順 3 に戻る。

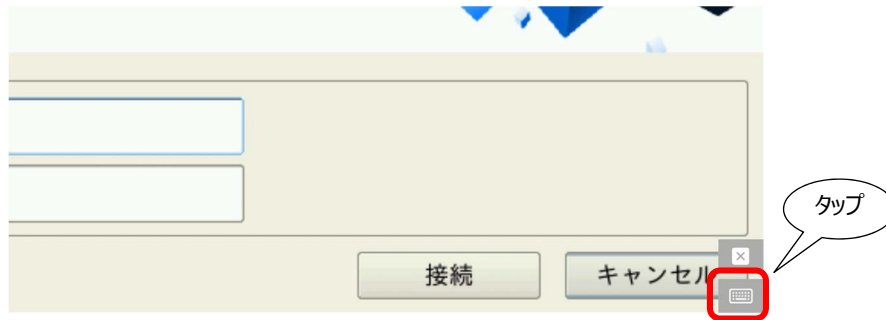
・ホーム画面の「設定」→「Simple Remote (MONITOUCH)」→「ローカルネットワーク」をタップして、ON にする。



ローカルネットワーク



- 5 認証画面が表示されます。右下のアイコン（キーボード）をタップします。



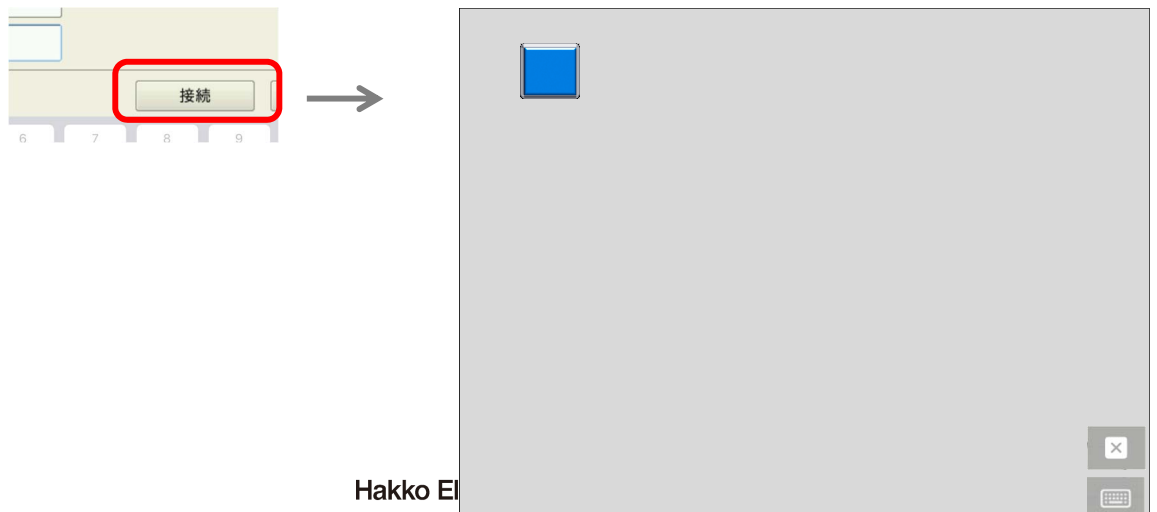
- 6 キーボードが表示されるので、VNC 画面をスクロールさせ、「ユーザー認証」が見えるように表示させます。
3.3 項 2 の手順で設定したユーザー名 (moni) とパスワード (moni) を入力します。



文字の入力ができない場合、キーボードの左下のアイコンをタッチして入力キーを切り換えます。



- 7 「接続」をタップします。V9 シリーズの画面が VNC 接続で表示されます。

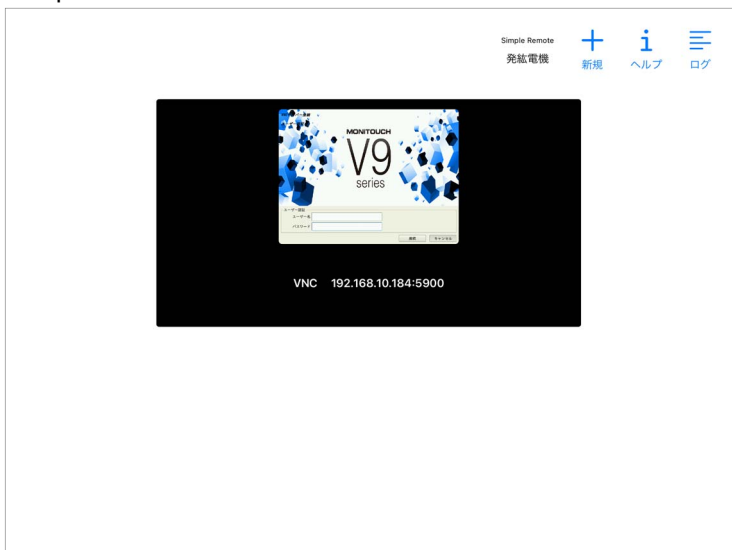


<終了>

- 1 右下の「×」アイコンをタップします。



- 2 Simple Remote の起動画面に戻ります。



* Simple Remote 次回起動時、上記の画面で起動します。

保存済みの設定を削除する場合、長押しして接続先編集画面に切り替えます。「削除」をタップします。



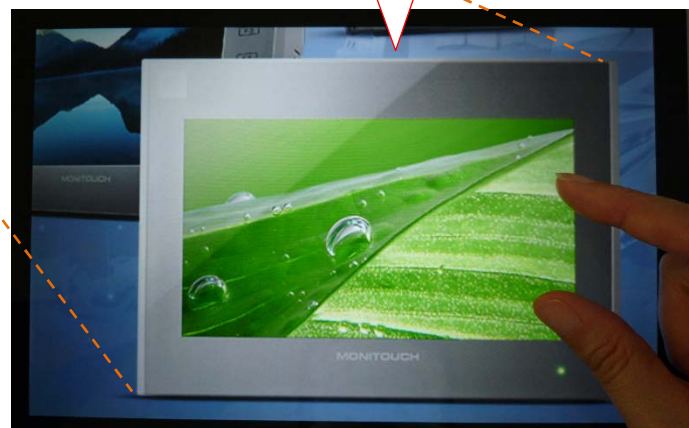
5. Simple Remote 特長

5.1 画面の拡大縮小

ピンチイン・ピンチアウト操作で画面の拡大縮小が可能です。



画面の中央起点に拡大縮小されます。ピンチイン・ピンチアウト操作後、見たい箇所までスクロールしてください。



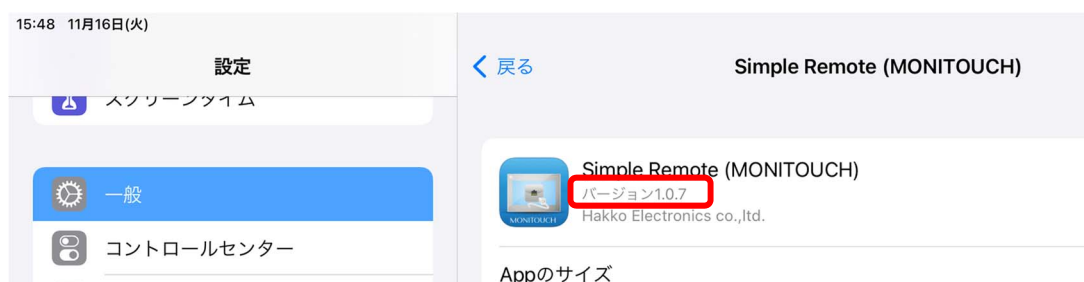
5.2 メニューの多言語対応

Simple Remote は、5ヶ国語（日本語、英語、中国語（簡体字）、中国語（繁体字）、韓国語）のメニューに対応しています。iOS の言語と連動します。

（「設定」→「Simple Remote (MONITOUCH)」→「言語」から直接言語変更することも可能です。）

6. Simple Remote のバージョン確認

[設定] → [一般] → [iPad ストレージ] → [Simple Remote (MONITOUCH)] をタップして確認します。



7. その他、補足事項

- スクロールする場合、2 秒長押しして「カチッ」と音がしてからスクロールできます。
- システムメニューは以下の方法で表示します。
 - 1 画面右下のキーパッドのアイコンをタップ



- 2 画面上部に表示されるメニューの [F8] をタップ



【F1】～【F7】を使ってV9本体のファンクションスイッチ操作（Advancedモデルを除く）ができます。



- [デスクトップパンを許可する] を無効にした場合でも、認証画面の表示位置は移動できます。接続中の画面表示後、画面が切れている場合、iOS タブレットを回転させて画面の向きを変えることで全画面表示に戻ります。
- その他のアプリが全面表示（フォアグラウンド）となり、Simple Remote がバックグラウンドに回る、またはスリープモード時、VNC 接続は切断されます。Simple Remote を表示後、再接続してください。